

暮らしの豆知識



SNSやネット広告を入口とする特殊詐欺に注意！

今年に入り、特殊詐欺の被害が急増しています。有名人になりすまし、SNSに金の売買や株の取引で利益が得られる等の嘘の投資広告を提供し、現金をだまし取る「金融商品詐欺」が全国で増加しています。また、秋田県では高齢者に限らず、幅広い年代で特殊詐欺の被害が発生しています。**お金の話をされても安易に信じず、絶対に連絡しないでください。**詐欺を疑い、あわてず、必ず家族や警察、消費生活センターなどに相談してください。

■問合せ先

能代警察署 (☎52-4311)
八峰町消費生活相談窓口(産業振興課) (☎76-4605)

秋田県および秋田県警では、特殊詐欺や消費者トラブルに関連する出前講座を実施しています。自治会などで利用したい場合は、八峰町産業振興課までご連絡ください。

令和6年度分 軽油引取税免税証(農業用)交付申請の集合(仮)受付について

農業用免税軽油制度は、法律上、令和6年3月31日で終了することになっておりますが、制度が継続された場合に対応するため、令和6年度使用分の**免税証交付申請の集合(仮)受付**を行いますので、免税証の交付を希望する方は、必要書類をご用意の上、次の会場で申請手続きをしてください。

制度が継続されない場合免税証は交付できません。制度が継続された場合は4月上旬に免税証をお渡しする予定です。

総合県税事務所山本支所での(仮)受付は、令和6年2月1日から行う予定ですが、一度の来所で済む郵送での申請もご利用ください。**郵送申請の際は、切手を貼った返信用封筒も同封してください。**郵送申請の受付期間は令和5年12月1日から令和5年12月31日までとなります。

詳細は「美の国あきた(県ウェブサイト)」をご覧ください。(コンテンツ番号:66308)

●集合受付日程

地域	受付日	時間	会場
二ツ井地区 八峰町 藤里町	12月7日(木)	午前10時～午前11時30分 午後1時～午後2時30分	山本地域振興局 (3階 大会議室)

※短時間で手続きを終えられるよう、書類は記入の上でお越しください。

●注意事項

- ①申請に必要な書類については、前回免税証交付時にお渡しした「農業用免税証交付申請の手続きについて」または「美の国あきた(県ウェブサイト)」をご覧ください。(コンテンツ番号:7689)各書類は課税第二課および県税事務所各支所で配布しています。また、一部を除きウェブサイトよりダウンロード可能です。
- ②申請内容・書類に不備があり、連絡がつかない等の場合、希望どおりの交付にならない場合がありますので、申請書に日中連絡のつく連絡先を必ず記入してください。
- ③午前の受付よりも、午後の受付の方が混雑が少なく、比較的短い時間で手続きをすることができます。
- ④集合(仮)受付時に報告書の提出が間に合わない場合は、前回交付した免税証の有効期限から、1か月以内の提出をお願いします。(集合(仮)受付時の提出は不要です。)

■問合せ・送付先 秋田県総合県税事務所 課税部 課税第二課
住所 秋田市山王4-1-2 ☎018-860-3341 FAX018-860-3333

八峰白神ジオパーク

連載 153回



事務局

八峰町産業振興課 ジオパーク推進係
☎ 0185 (76) 4605 FAX 0185 (76) 2203
HP <https://geopark.town.happo.lg.jp/>



Happo-Shirakami Geopark

白神の恵みに生きる

地域の人の話を聞いて、大地と自然と人のつながりを考えます

ポンポコ山に遊びに来てください！



話をしてくれた人

おおもり せいこ
大森 聖子さん

岩館在住。NPO法人八峰町観光協会職員。小物の手芸が趣味です。好きな食べ物は、今は秋なので芋、栗、かぼちゃ。コーヒーを自分で挽いて飲むのも好きです。

○観光協会の仕事

観光協会の仕事はポンポコ山公園の管理、イベントの企画・出展、県外に行って特産品のPR・物販などです。県外に行けば、普段出会わないような人と出会えるのが醍醐味ですね。ポンポコ山公園にもいろいろな人が来ます。土日になれば、親子連れやグラウンドゴルフの利用者など多くの人で賑やかになるので嬉しいです。

ポンポコ山公園では、ラベンダーの刈取体験やサシェ(香り袋)づくり体験もやっています。ラベンダーは峰浜村時代から33年続いているので、地域の人にも愛されています。ラベンダーはつぼみの状態で刈り取るのがベストなんですけど、花が咲く時期は梅雨と重なるので、刈り取るタイミングが難しいです。500円で2株まで刈り取れる場所は他に無いので、毎年来てくれる人もいます。

○問い合わせにも笑顔で対応

電話での問い合わせは、今の時期だと紅葉に関するものが多いですが、紅葉は毎日状況が変わるので、現場に確認しながら対応するようにしています。これからの時期は、「ハタハタはどこで買えるのか」「しょつつる鍋、きりたんぼ鍋をどこで食べられるのか」という問い合わせが多くなりますね。観光協会には様々な問い合わせが来るので、町全体のことを知っておく必要があります。変わった問い合わせでは、「チゴキ灯台の名前の由来」について聞かれたこともありました。調べたら、昔戦いがあって、「しのぎ」を削ったという言葉が訛って「チゴキ」になった説や、アイヌの言葉だという説もあるということでした。お客さんの問い合わせが自分の勉強になることもあります。

○八峰町のこんなところが好き！

岩館の国道から見える海の景色が好きです。八森の海と峰浜の海で景色が違うのもいいですね。八森は磯浜だし、峰浜は砂浜。私は岩館育ちだから、最初に峰浜の砂浜を見たときにびっくりしました。それから、仕事帰りに見る夕陽が最高ですね。今日も一日頑張ったなああって、すごく幸せな気分になります。これって八峰町に住んでいる人しか味わえないことだと思います。自然の中で、四季を感じながら生きていけるというか。美味しいものもたくさんあるし、これが八峰町の良さですね。



8月のジオパークイベントで行ったサシェづくり体験の様子